

島本町保育基盤整備加速化方針の進捗状況について

1. 保育基盤（受入定員）の拡充

増加する待機児童の解消を図り、保育を必要とする皆様に希望されるサービスが提供できるよう、平成30年度末時点で644人であった保育所等の定員数を、1,020人にまで拡充するため、次の5点について取組を進めています。

(1) 第四保育所の移転新築

第四保育所の耐震対応としては、耐震補強工事では課題が多く、役場前の来場者用駐車場への移転新築を行うことを前提に検討を進めています。

方針内容

- ・運営主体は、町
- ・定員は、90人
- ・場所は、役場前来客者用駐車場
- ・認定こども園の可能性も検討
- ・令和3年度（※）中の開園を目指す。
※元号改正により、表記を改めています（以下同じ）。

進捗状況（これまでの主な取組内容）

- ・運営主体、定員及び場所については、方針内容から変更なし。
- ・施設種別は、これまでと同様の保育所を予定
- ・現在、令和2年2月末までを履行期間として、実施設計を行っている。
- ・令和3年4月に開園することを目指し、事務等を進めている。

(2) 保育所（水無瀬神宮境内）

水無瀬神宮境内に、民間保育所を新たに認可・開所し、受入定員の拡充を行いました。

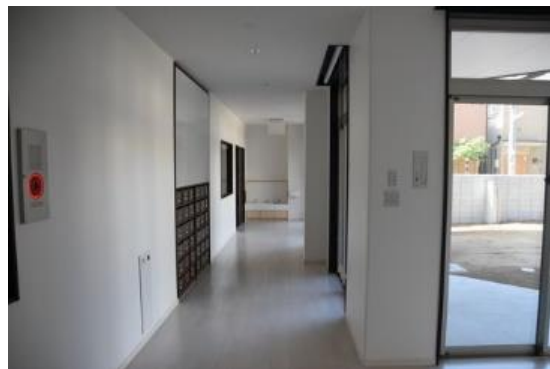
方針内容

- ・運営主体は、株式会社パワフルケア
- ・定員は、90人
- ・場所は、水無瀬神宮境内
- ・令和元年度秋頃の開園を目指す。

進捗状況（これまでの主な取組内容）

- 令和元年10月1日に認可し、同日、「RICホープ水無瀬保育園」が開所
- 受入定員は、90人（0歳児10人、1歳児12人、2歳児14人、3歳児18人、4歳児18人、5歳児18人）
- 開所日時点で、37人が入所

●RICホープ水無瀬保育園（内装は、備品搬入前のもの）



(3) 認定こども園（第二幼稚園跡地）

平成30年度末で閉園となった第二幼稚園の跡地に、200人定員の幼保連携型認定こども園を整備するための事務を進めています。

方針内容

- 運営主体は、民間事業者
- 定員は、200人（そのうち保育所としての利用は、165人以上）
- 場所は、第二幼稚園跡地
- 令和2年度中の開園を目指す。

進捗状況（これまでの主な取組内容）

- 平成31年4月から令和元年6月まで、第二幼稚園園舎の解体工事を行った。
- 整備・運営事業者の選定に当たり、公募を行ったところ、2者からの応募があり、社会福祉施設等整備審査委員会を開催し、令和元年5月に、整備・運営事業者を社会福祉法人照治福祉会（大阪府高槻市）に決定した（1次募集期間中に応募がなく、2次募集を行っている。）。
- 保育所としての利用は、168人を予定している。
- 令和2年12月の開園を目指している。

(4) 認定こども園（第四保育所跡地）

第四保育所の移転新築に伴い、旧第四保育所の敷地に、150人定員の幼保連携型認定こども園を整備するための事務を進めています。

方針内容

- 運営主体は、民間事業者
- 定員は、150人
- 場所は、旧第四保育所敷地
- 令和3年度中の開園を目指す。

進捗状況（これまでの主な取組内容）

- 第四保育所在籍児童の移動・転園後に解体工事を行うため、設計業務を実施した。
- 公募要項の作成に当たり、住民の皆様のご意見を反映させるため、令和元年9月に意見募集を行い、14人の方から意見（※）の提出があった。
※運営主体に関すること：3件 運営内容に関すること：4件
 保育内容に関すること：6件 施設に関すること：1件
 跡地利用の在り方に関すること：8件 その他：1件
- 園舎の解体工事は、令和2年1月頃から実施する予定
- 整備・運営事業者の公募時期は、用地の在り方等を検討した上で決定する。
- 令和3年度中の開園を目指し、事務を進める。

(5) 小規模保育事業所（UR水無瀬駅前・若山台中央）

UR水無瀬駅前及びUR若山台中央に、民間小規模保育事業所を新たに認可・開所し、受入定員の拡充を行いました。

方針内容

- 運営主体は、民間事業者
- 定員は、19人（UR水無瀬駅前）、12人（UR若山台中央）
- 場所は、水無瀬駅前及び若山台バスターミナル前
- 平成31年度当初の開園を目指す。

進捗状況（これまでの主な取組内容）

- 平成30年12月に整備・運営事業者を公募し、UR水無瀬駅前の施設に3者からの応募があり、社会福祉施設整備審査委員会を開催し、平成31年1月に、整備・運営事業者を社会福祉法人南山城学園（京都府城陽市）に決定した。
- UR若山台中央の施設には応募がなかったものの、UR水無瀬駅前に応募し、選定されなかった事業者について、審査の結果、一定の基準を満たしていたことから、2事業者に対し、UR若山台中央の施設での整備・運営を打診し、応募のあったぬくもりのおうち保育株式会社（大阪府大阪市）を整備・運営事業者として決定した。
- UR若山台中央の施設について、令和元年5月1日に認可し、同日、受入定員12人（0歳児4人、1歳児4人、2歳児4人）の「ぬくもりのおうち保育若山台園」が開所（ゴールデンウィーク中であったため、児童の受入れは、同月7日から開始）
- UR水無瀬駅前の施設について、令和元年5月20日に認可し、同日、受入定員19人（0歳児6人、1歳児6人、2歳児7人）の「るりの詩保育園」が開所

●ぬくもりのおうち保育若山台園



●るりの詩保育園



2. 未耐震である第四保育所の耐震対応

現在未耐震である第四保育所の耐震対応については、平成30年度までは、第二幼稚園跡地に開園する民間認定こども園に一時的に転園していただき、耐震化等工事を実施する予定でしたが、平成30年6月に発生した大阪北部地震を受け、計画を前倒しし、令和元年度中にふれあいセンター等に移動・転園していただくこととしました。

方針内容

- ・転園先候補を次のとおり設定（方針から抜粋）

施設名	対象児童	転園可能時期	備考
ふれあいセンター内	3～5歳	令和元年7月～	<ul style="list-style-type: none"> ・第四保育所分室 ・女性交流室等を利用 ・給食は配送予定
第一幼稚園	4～5歳	平成31年4月～	<ul style="list-style-type: none"> ・四保からの転園児のみ7時半～19時まで利用可能 ・給食なし
高浜学園	0～5歳	平成31年4月～	
【新設】保育所 (水無瀬神宮境内)	0～5歳	令和元年秋頃～ (予定)	
小規模保育事業所 (UR/水無瀬駅前)	0～2歳	平成31年4月頃～ (予定)	・12月から公募予定
小規模保育事業所 (UR/若山台)	0～2歳	平成31年4月頃～ (予定)	・12月から公募予定

方針からの変更点

- ・ふれあいセンター内に第四保育所を移動させ、対象児童を第四保育所在籍全児童に変更
- ・ふれあいセンターで第四保育所在籍全児童の保育を行うため、調理実習室を給食調理室に整備し、自園調理を実施
- ・ふれあいセンターの改修範囲が大きくなったため、ふれあいセンターへの移動を令和元年11月1日に変更
- ・活用する諸室の変更及び追加（改修後のフロア図は、7ページに記載）

進捗状況（これまでの主な取組内容）

- 平成30年12月15日及び16日に第1回保護者説明会を開催
- 平成31年2月3日に第2回保護者説明会を開催
※説明会のほか、随時保護者会及び耐震化専任チームと協議を実施
- 平成31年4月から令和元年6月まで、改修に係る設計業務を実施
- 令和元年7月から10月まで、改修工事を実施
- 令和元年島本町議会9月定例会議において、第四保育所をふれあいセンターに移動させるための条例を改正
- 令和元年10月24日及び25日に、保護者を対象に、ふれあいセンターでの過ごし方等についての説明会を開催
- 令和元年10月27日に保護者を対象に、現地見学会を開催
- 令和元年11月1日から、ふれあいセンターでの保育を開始

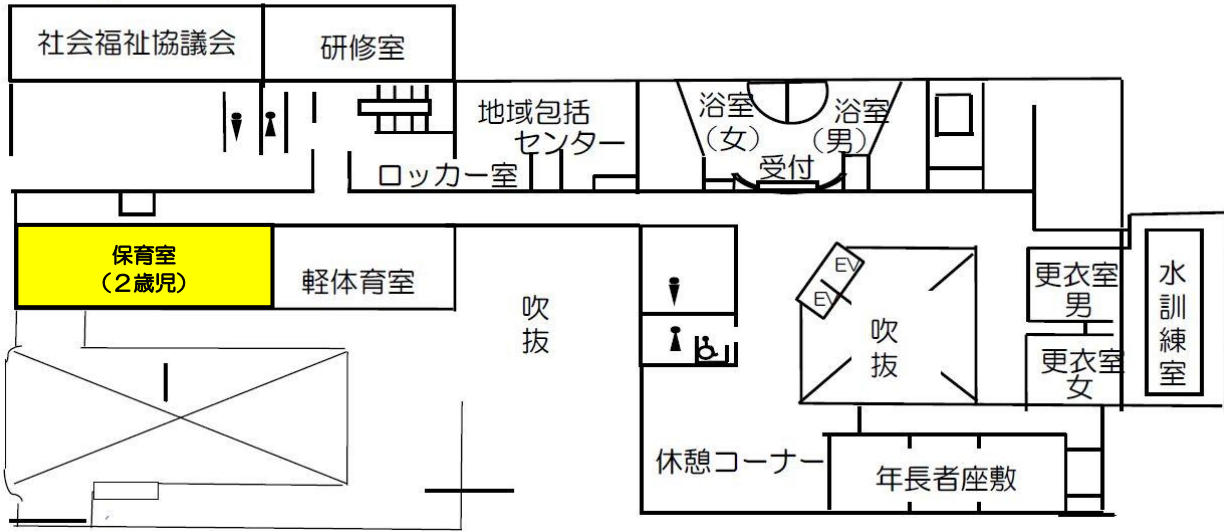
【第四保育所在籍児童の移動及び転園状況】（11月1日現在）

	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
ふれあいセンター	12	21	29	25	37	124
第二保育所	2	0	0	2	0	4
第一幼稚園	0	0	0	6	3	9
山崎保育園	0	0	1	4	0	5
高浜学園	0	4	3	2	0	9
RICホープ水無瀬保育園	3	5	2	4	0	14
退所	1	2	1	1	0	5
合計	18	32	36	44	40	170

※退所は、町外転出によるもの

ふれあいセンター改修後のフロア図

2F



3F



4F

